

願いは「心豊かに生きたい」 合言葉は「助け合い起こし」

# 助け合い情報

平成23年4月1日 NO.79

東北地方や栄村ではたいへん大きな災害で多くの方が被災されました。震災はいつどこで起こるかわかりません。日頃からの備えが必要ですね。



いきいきくらぶ・ふくしまでは千曲保育園の  
子供達と交流をしまし  
た。子供達があやとりや  
歌などの一芸を披露す  
ると、おばあちゃんたち  
は自分の孫をみるよう  
にとっても喜んでいました。



おばあちゃんたちから  
もお返しに「ちょうちょう  
の舞」が披露され、今度は  
子供達が大喜びで見入っ  
ていました。

このあとはお茶をのみ  
ながら手遊びをして一緒  
に楽しくすごしました。

須坂市社会福祉協議会 助け合い起こし推進係

電話 245-1619 FAX 246-0054(須坂市春木町476-1)

栄村へ行ってきました。

避難所には大勢の被災者の方が隣近所の方同士、せまい空間に集まり不安げに過していました。

午後からは一次帰宅ということで、みんないっせいに家にもどり後片付けにおわっていました。青倉地区というところ

が被害も大きく、家には赤い“危険”の紙や黄色い“注意”の紙が貼られ一瞬の地震の怖さを目の当たりにしました。

避難所の中で出会った 92 歳と 93 歳のおばあちゃんは「私たちは家にいてもなんにもできないから、これから温泉にいてゆっくりしてくる。」と迎えのバスに乗り込んでいきました。



また、避難所で郵便が配られましたが、「今、外にいる。」「会社にいった。」「娘さんの家にいった。」と近所の方が全部把握しています。こういう災害の時こそ近所が大切です。

震災はいつどこで起こるかわかりません。日頃から避難場所や連絡方法など確認してください。

そして須坂の合言葉「**助けて！！**」を忘れずに！！

～お願い～

須坂市は「新・地域見守り安心ネットワーク」を各町で作成しています。いざ災害の時に支援の必要な人を地域の人が事前に知っておくというものです。

自分の身を守るため、区長さん・民生児童委員さんに協力してください。